

情報融合学環の主な関係ページのみの抜粋版です。
以下のリンクの元の学生募集要項も必ずご確認ください。

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/gakubunyushi/gakuseibosyuyoukoutou>

令和7年度（2025年度） 一般選抜 学生募集要項

一般選抜（前期日程・後期日程）

- 文 学 部
- 教 育 学 部
- 法 学 部
- 理 学 部
- 医 学 部
- 薬 学 部
- 工 学 部
- 情報融合学環

インターネットによる出願受付のみ



入学者選抜等関係日程

	前 期 日 程	後 期 日 程
大学入学共通テスト試験日	令和7年1月18日（土）・19日（日）	
出 願 期 間	令和7年1月27日（月）から2月5日（水）17時まで（必着） ※ただし、インターネット出願システムは、1月20日（月）から事前登録が可能です。	
第1段階選抜結果の通知 （医学部医学科、薬学部のみ）	令和7年2月12日（水）11時（予定） （詳細は41～42 ページ参照）	
受 験 票 【受験番号確定メール送信日】	令和7年2月12日（水）に、インターネット出願システムよりダウンロードが可能となる予定です。 ※当日の17時までに登録された電子メールアドレスへ「受験番号確定メール」を送信しますので、本学からのメールを確実に受信できるようにしてください。 （詳細は41 ページ参照）	
試 験 日	令和7年2月25日（火）・26日（水） ※26日（水）に試験を実施する募集単位は、次のとおりです。 ○教育学部 ○医学部医学科 ○医学部保健学科 （検査技術科学専攻） ○薬学部	令和7年3月12日（水）
合 格 者 発 表	令和7年3月7日（金）15時（予定） （インターネット出願システムにて発表）	令和7年3月21日（金）11時（予定） （インターネット出願システムにて発表）
	※参考のため、熊本大学ウェブサイトへ合格者の受験番号を掲載します。 なお、通信環境の状況により遅れる場合があります。 （詳細は56～57 ページ参照）	
入 学 手 続 期 間	合格者発表後から令和7年3月15日（土）17時まで（必着）	合格者発表後から令和7年3月27日（木）17時まで（必着）

※ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)		
	知識・技能 (基礎学力)	思考力、 判断力、 表現力	主体性、 多様性、 協働性	人類の幸福・福祉、 自然との共生に関心をもっている人	グローバル社会で 活躍する意欲をもっている人	ものづくりに関心をもっている人
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	○	○	○
一般選抜（後期日程）	◎	◎	○	◎	○	◎
総合型選抜 （グローバルリーダー コース入試）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
総合型選抜 （帰国生徒対象）	◎	◎	○	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ（ア）	◎	◎	○	◎	○	◎
学校推薦型選抜Ⅱ（イ）	◎	◎	○	◎	○	◎
私費外国人留学生選抜	◎	◎	○	◎	◎	◎

情報融合学環

I 求める学生像

データサイエンスの応用領域は自然科学のみならず人文社会分野にも幅広く関連してくることから文理融合型の視点が必要とされます。理系文系を問わず、グローバルな視野を持つデータサイエンティストや技術者、研究者を目指す次のような人を求めています。

1. 人間の幸福や人間と環境の融和に対して問題意識を持ち、新時代のデータ駆動型イノベーションの創造に強い意欲を持つ人
2. 国際的な視野と優れた表現力やコミュニケーション能力を身に付け、リーダーシップと行動力を発揮するデータサイエンティストや技術者、研究者を目指す人
3. 課題に対して問題点を明確にし、計画的に問題解決を目指すことができる人
4. 文理を問わず幅広い教養の上に数理・データサイエンス・AIの専門知識を身に付け、それらの実社会への応用に興味を持ち、総合的な視点から広く社会に貢献しようと考えている人
5. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で数学と英語の科目において特に優れた力を有する人

II 入学者選抜の基本方針

情報融合学環の入学試験ではアドミッション・ポリシーにふさわしい人材を選抜するために、一般選抜の他に学校推薦型選抜、私費外国人留学生選抜を実施しています。本学環の入試では、大学入学共通テスト、個別学力検査、調査書及び面接などを組み合わせて入学志願者の能力や資質を総合的に評価します。

III 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を判定します。個別学力検査では、「思考力・判断力・表現力」を判定します。また「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については調査書により評価します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

※ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)		
	知識・技能 (基礎学力)	思考力、 判断力、 表現力	主体性、 多様性、 協働性	人間の幸福 や人間と環 境の融和に 対して問題 意識を持ち、 新時代の データ駆動 型イノベー ションの創 造に強い意 欲を持つ人	グローバル 社会で活躍 する意欲を もっている 人	数理・データ サイエンス・ AIの専門知 識を身につ け、総合的な 視点から広 く社会に貢 献しようと 考えている 人
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	○	○	○
学校推薦型選抜Ⅱ	◎	◎	○	◎	○	◎
私費外国人留学生選抜	◎	◎	○	◎	◎	◎

1. 募集人員

学 部 等	学 科・課 程・専 攻			入学 定員	募 集 人 員 (人)								社会人 選 抜	私費外国 人留学生 選 抜								
					一 般 選 抜		総合型選抜		学校推薦型選抜													
					前期 日程	後期 日程	総合型 選抜 (グロー バルリー ダーコー ス入試)	帰国生徒 対象	学校推薦 型選抜Ⅰ (大学入 学共通テ ストを課 さない)	学校推薦型選抜Ⅱ (大学入学共通テストを 課す)												
文 学 部	総合人間学科			55	55	38	8	10	—	—	9	—	—	各学科 若干名								
	歴史学科			35	35	24	7				4											
	文学科			50	50	35	5				5											
	コミュニケーション情報学科			30	30	20	—				5											
	計			170	170	117	20				10				23							
教育学部	学校 教育 教員 養成 課程	初等・中等 教育 コース	小学校専攻	220	110	80	—	—	—	—	30		—	若干名								
			国語専攻		7	7					—											
			社会専攻		7	7					—											
			数学専攻		10	10					—											
			理科専攻		10	5					5											
			英語専攻		6	6					—											
			実技系 専攻		20	10					—	—			—	10	(2人程度)	—				
																	(1人程度)					
																	(3人程度)					
																	(2人程度)					
		(2人程度)																				
		計	170		125	45																
		特別支援教育コース	20		14	6																
		養護教育コース	30		22	8																
		計	220		220	161					59											
		法 学 部	法学科			200					200	145			25	10	若干名	20	—	—	若干名	
		理 学 部	理学科			190					190	140			40	10	—	—	—	—	若干名	
医 学 部	医学科	109	※ 109	86	—	—	—	—	※ 23		—	各学科 若干名										
	保健 学 科	看護学専攻	144	70					50	18	2											
		放射線技術科学専攻		37					28	9	—											
		検査技術科学専攻		37					28	9	—											
	計	253	253	192					59		2											
薬 学 部	薬学科	55	55	40	—	—	—	—	15		—	各学科 若干名										
	創薬・生命薬科学科	35	35	25					10													
	計	90	90	65					25													
工 学 部	土木建築学科	118	118	76	11	20	各学科等 若干名	—	26		—	各学科等 若干名										
	機械数理工学科	101	101	70	10				16													
	情報電気工学科	112	112	75	12				20													
	材料・応用化学科	122	122	78	12				27													
	半導体デバイス工学課程	20	20	15	—				5													
	計	473	473	314	45				20	94												
情報融合学環				60	60	45	—	—	—	—	15	—	若干名									
合 計				1,656	1,656	1,179	130	50		43	252	2										

(備考) 1. 教育学部学校教育教員養成課程初等・中等教育コースの国語専攻、社会専攻、数学専攻、英語専攻は、一般選抜（前期日程）のみで募集する。

教育学部学校教育教員養成課程初等・中等教育コースの実技系専攻における一般選抜（前期日程）は、音楽、美術、保健体育、技術、家庭を統合して募集する。なお、学校推薦型選抜Ⅱ募集人員における（ ）内人数は、それぞれの合格者数の目安を示す。

教育学部学校教育教員養成課程初等・中等教育コースの小学校専攻における学校推薦型選抜Ⅱは、一般枠、地域枠、理数枠を設定し、募集人員はそれぞれ10人とする。

教育学部学校教育教員養成課程初等・中等教育コースにおける実技系専攻（技術）の学校推薦型選抜Ⅱは、職業教育（工業・農業系）を主とする専門高校（学科）又は職業教育（工業・農業系）を主とする総合学科の出身者を対象とする学校推薦型選抜の募集人員を示す。

2. 医学部医学科（地域枠）の募集人員8人は、熊本県内高等学校の出身者または熊本県外高等学校の出身者（出願時において保護者が3年以上継続して熊本県内に在住している者）で熊本県医師修学資金の貸与を受ける者を対象としています。

医学部医学科（みらい医療枠）の募集人員10人は、熊本県内高等学校の出身者または熊本県外高等学校の出身者（出願時において保護者が3年以上継続して熊本県内に在住している者）で、卒業後の初期臨床研修終了後、熊本大学大学院医学教育部への進学又は熊本大学病院専門研修プログラムを履修する者を対象としています。

3. 工学部の学校推薦型選抜Ⅱ募集人員には、職業教育を主とする専門高校（学科）及び総合学科の出身者を対象とした学校推薦型選抜の募集人員（若干名）を含む。（学校推薦型選抜Ⅱ（イ）と称する。）

4. 情報融合学環の学校推薦型選抜Ⅱ募集人員には、データサイエンス、情報学に対する強い勉学意欲と将来を見据えた明確な勉学目的を持つことはもとより、従来の常識にとらわれずに新たなことに積極的にチャレンジし、多様な視点や優れた発想から、新たなイノベーション創出や社会の発展に貢献したいという意欲を持つ優秀な女子学生を対象とした学校推薦型選抜の募集人員（8人）を含む（学校推薦型選抜Ⅱ（女子枠）と称する。）。

5. 総合型選抜（グローバルリーダーコース入試）については、学部単位での募集とする。

6. 総合型選抜、学校推薦型選抜及び社会人選抜の入学手続完了者が募集人員に満たない場合（合格者が募集人員に満たなかった場合も含む）は、その不足する人員を前期日程の募集人員にそれぞれ加える。（医学部医学科の学校推薦型選抜Ⅱ地域枠の募集人員（臨時定員）を除く。）

※ 医学部医学科の募集人員について

地域における深刻な医師不足に対処するため、医学部医学科入学定員の増員が必要であると国から示されたことに対し、医学部医学科では、熊本県内の地域医療に志のある学生の入学を推進し、地域等における医師不足を解消することを目的として、令和7年度入試の入学定員4人の増員申請を行い、文部科学省大学設置・学校法人審議会において認可されました。これにより令和7年度入試の入学定員（募集人員）は109人となり、一般選抜（前期日程）86人、学校推薦型選抜Ⅱ23人（一般枠5人、地域枠8人、みらい医療枠10人）の募集人員とし、入学者選抜を実施します。

なお、今回の入学定員の増員は、令和7年度入試のみ適用され、臨時定員増員に関する令和8年度（2026年度）入試以降の取扱いは、現時点では未定です。

本件については、内容が確定次第、本学ウェブサイトで情報を更新していきますので、随時確認するようにしてください。（<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/gakubunyushi> 参照）

◎ 法学部法学科のコース所属について

法学部法学科の一般選抜合格による入学者は、1年次において「法学・公共政策学コース」に所属します。入学後のコース変更は可能ですが、その際は入学後の成績に基づく選考が行われることがあります。（<http://www.law.kumamoto-u.ac.jp/curriculum/> 参照）

◎ 工学部の教育プログラムについて

工学部は4学科・1課程で学生を募集し、各学科・課程単位で選抜を行いますが、4学科への入学者は2年次進級の際にさらに学科毎に3つの教育プログラムに分かれて所属します。各教育プログラムの受け入れ可能な人数には制約があり、教育プログラムへの配属は希望と1年次の成績に基づいて決定されます。同一学科内であっても、配属される教育プログラムによって取得可能な資格等に違いがありますので注意してください。（<https://www.eng.kumamoto-u.ac.jp/department/> 参照）

◎ 情報融合学環のコース所属について

情報融合学環の入学者は、2年次進級の際に2つのコースに分かれて所属します。各コースへの配属は、希望と1年次の成績に基づいて決定されます。

「大学入学共通テスト 教科・科目の確認表」

受験している科目を塗りつぶして確認してください。

新課程履修者用

志望学部等 チェック欄	大学入学共通テスト 教科・科目 志望学部等 (受験科目数)	国語	地理歴史 公 民						数学		理 科						外 国 語					情報		
		国語	地理 総合、 地理探究	歴史 総合、 日本史探究	歴史 総合、 世界史探究	公共、 倫理	公共、 政治・経済	地理 総合／歴史 総合／公共	数学 Ⅰ、 数学 A	数学 Ⅱ、 数学 B、 数学 C	物理 基礎	化学 基礎	生物 基礎	地学 基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ 語	フランス 語	中国語	韓国語	情報 Ⅰ
☐	文学部	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(6教科又は7教科8科目)	1	2 (地理歴史から1以上)						1	1	1 注)						1					1		
☐	教育学部	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(6教科又は7教科8科目)	1	1又は2〔理科専攻は1〕 (ただし、2の場合、地理歴史 から1以上) 理科と合わせて3						1	1	1又は2〔理科専攻は2〕 注) 地理歴史、公民と合わせて3						1					1		
☐	法学部	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(6教科又は7教科8科目)	1	2 (地理歴史から1以上)						1	1	1 注)						1					1		
☐	理学部	○	○	○	○	○	○		○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(6教科8科目)	1	1						1	1					2		1					1		
☐	医学部医学科	○	○	○	○	○	○		○	○				○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
	(6教科8科目)	1	1						1	1					2		1					1		
☐	医学部保健学科	○	○	○	○	○	○		○	○				○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
	(6教科8科目)	1	1						1	1					2		1					1		
☐	薬学部	○	○	○	○	○	○		○	○				○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
	(6教科8科目)	1	1						1	1					化学と 物理、生物から1		1					1		
☐	工学部	○	○	○	○	○	○		○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(6教科8科目)	1	1						1	1					2		1					1		
☐	情報融合学環（文系型）	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(6教科又は7教科8科目)	1	1又は2 (ただし、2の場合、地理歴史 から1以上) 理科と合わせて3						1	1	1又は2 注) 地理歴史、公民と合わせて3						1					1		
☐	情報融合学環（理系型）	○	○	○	○	○	○		○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(6教科8科目)	1	1						1	1					2		1					1		

注) 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」については、2つを選択解答することで「理科1科目」受験とする。
また、「理科」においては、同一名称のつく科目(例: 物理基礎と物理)を選択することはできない。

旧課程履修者用

志望学部等 チェック欄	大学入学共通テスト 教科・科目 志望学部等 (受験科目数)	国語	地理歴史					公 民				数 学				理 科								外 国 語					情報
		旧 世界 史 A	旧 世界 史 B	旧 日本 史 A	旧 日本 史 B	旧 地理 A	旧 地理 B	旧 現代 社会	旧 倫 理	旧 政 治 ・ 経 済	旧 倫 理 ・ 政 治 ・ 経 済	旧 数 学 I・旧 数 学 A	旧 数 学 II・旧 数 学 B	旧 簿 記・会 計	旧 情 報 関 係 基 礎	物理 基礎	化学 基礎	生物 基礎	地学 基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ 語	フランス 語	中国 語	韓国 語	旧 情 報
☐	文学部 (6教科又は7教科8科目)	○		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		1	2 (地理歴史から1以上)									1	1			1 注)								1					1
☐	教育学部 (6教科又は7教科8科目)	○		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		1	1又は2〔理科専攻は1〕 (ただし、2の場合、地理歴史から1以上) 理科と合わせて3									1	1			1又は2〔理科専攻は2〕 注) 地理歴史、公民と合わせて3								1					1
☐	法学部 (6教科又は7教科8科目)	○		○		○		○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		1	2									1	1			1 注)								1					1
☐	理学部 (6教科8科目)	○		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		1	1									1	1							2				1					1
☐	医学部医学科 (6教科8科目)	○		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○		○	○	○	○	○	○
		1	1									1	1							2				1					1
☐	医学部保健学科 (6教科8科目)	○		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○		○	○	○	○	○	○
		1	1									1	1							2				1					1
☐	薬学部 (6教科8科目)	○		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○		○	○	○	○	○	○
		1	1									1	1							化学と 物理、生物から1				1					1
☐	工学部 (6教科8科目)	○		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		1	1									1	1							2				1					1
☐	情報融合学環（文系型） (6教科又は7教科8科目)	○		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		1	1又は2 (ただし、2の場合、地理歴史から1以上) 理科と合わせて3									1	1			1又は2 注) 地理歴史、公民と合わせて3								1					1
☐	情報融合学環（理系型） (6教科8科目)	○		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		1	1									1	1							2				1					1

注) 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」については、2つを選択解答することで「理科1科目」受験とする。
また、「理科」においては、同一名称のつく科目(例:物理基礎と物理)を選択することはできない。

3. 学部（学科・課程・コース・専攻）及び学環の志望方法

複数の学科、課程、コース、専攻等のある学部等の志望方法は、以下のとおりです。

学 部 等			前 期 日 程	後 期 日 程
文 学 部			4 学科（総合人間学科、歴史学科、文学科、コミュニケーション情報学科）の中から 1 学科を志望してください。 第 2 志望は認めません。	3 学科（総合人間学科、歴史学科、文学科）の中から 1 学科を志望してください。 第 2 志望は認めません。
教育学部	学校教育教員養成課程	初等・中等教育コース 特別支援教育コース	初等・中等教育コース（7 専攻）及び特別支援教育コースの中から 3 つまで志望することができます。 なお、 <u>実技系専攻を志望する場合は、音楽、美術、保健体育、技術及び家庭のいずれか 1 つを志望してください。</u>	後期日程は実施しません。
		養護教育コース	他のコースと併せて志望することはできません。	
法 学 部			法学科を志望してください。	
理 学 部			理学科を志望してください。	
医学部	医 学 科		医学科を志望してください。	後期日程は実施しません。
	保 健 学 科		3 専攻（看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻）の中から 1 専攻を志望してください。 第 2 志望は認めません。	後期日程は実施しません。
薬 学 部			薬学科、創薬・生命薬科学科のどちらかを志望してください。 第 2 志望は認めません。	後期日程は実施しません。
工 学 部			4 学科・1 課程（土木建築学科、機械数理工学科、情報電気工学科、材料・応用化学科、半導体デバイス工学課程）の中から 第 2 志望まで志望できます。	4 学科（土木建築学科、機械数理工学科、情報電気工学科、材料・応用化学科）の中から 1 学科を志望してください。 第 2 志望は認めません。
情 報 融 合 学 環			情報融合学環を志望してください。	後期日程は実施しません。

※教育学部の前期日程〔初等・中等教育コースの各専攻、特別支援教育コース〕について第 2 志望、第 3 志望まで受験を希望する者は、第 1 志望の出題科目等に加えて第 2 志望及び第 3 志望の出題科目等も受験しなければなりません。

4. 出願についての注意事項

- (1) 各大学が行う個別学力検査（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）について、「前期日程」から 1 つ、「後期日程」から 1 つの合計 2 つの大学・学部に出願することができますが、「前期日程」と「前期日程」、「後期日程」と「後期日程」の併願はできません。
したがって、本学の「前期日程」の学部と「後期日程」の学部は併願することができます。

学部・学科等名		学力検査等の区分・日程	教科	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													
				科 目 名 等		教科等	科 目 名 等	2段階 選 抜	試験の区分	国 語	地 歴	公 民	数 学	理 科	外国語	情 報	小論文	実 技	面 接	主体性 (※)	配 合 計	
				新教育課程による出題科目	旧教育課程履修者等に対する経過措置 ※旧教育課程履修者は、以下の経過措置科目を選択することができる。																	
情報融合学環	文系型	前期 2月25日	国	国語……1	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C	大学入学 共通テスト	100	*50/100	*50	100	*50/100	100	50							500	
			地歴	地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探から1又は2		旧世B、旧日B、 旧地理Bから1又は2																英Ⅰ・英Ⅱ・英Ⅲ・論表Ⅰ・ 論表Ⅱ・論表Ⅲ
			公民	公・倫、公・政経から1		旧現社、旧倫、旧政経、 旧倫・旧政経から1																
			数	数Ⅰ・数A……1 数Ⅱ・数B・数C……1		旧数Ⅰ・旧数A……1 旧数Ⅱ・旧数B、旧簿、旧情報基礎から1																
			理	物基・化基・生基・地基、 物、化、生、地から1又は2			個別学力検査				200		350							10	560	
			外	英、独、仏、中、韓から1																		
			情	情報Ⅰ……1 〔6教科又は7教科8科目〕		旧情報……1																
				※地歴と公民から1科目以上、理科から1科目以上とし、これらの教科の中から3科目受験すること。 なお、「物基・化基・生基・地基」については、2つを選択解答することで「理科1科目」受験とする。 また、「理科」においては、同一名称のつく科目（例：物理基礎と物理）を選択することはできない。 ※「旧簿」及び「旧情報基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校（後期課程）等においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の学科修了（見込み）者に限る。																		
	理系型	前期 2月25日	国	国語……1	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B・数C	大学入学 共通テスト	100	*50	*50	100	100	100	50							500	
			地歴	地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探		旧世B、旧日B、旧地理B																英Ⅰ・英Ⅱ・英Ⅲ・論表Ⅰ・ 論表Ⅱ・論表Ⅲ
			公民	公・倫、公・政経		旧現社、旧倫、旧政経、 旧倫・旧政経																
			数	数Ⅰ・数A……1 数Ⅱ・数B・数C……1		旧数Ⅰ・旧数A……1 旧数Ⅱ・旧数B、旧簿、旧情報基礎から1																
			理	物、化、生、地から2			個別学力検査				300		250							10	560	
			外	英、独、仏、中、韓から1																		
			情	情報Ⅰ……1 〔6教科8科目〕		旧情報……1																
				※「旧簿」及び「旧情報基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校（後期課程）等においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の学科修了（見込み）者に限る。																		
							計	100	*50	*50	400	100	350	50						10	1,060	

※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- (1) 「地歴」と「公民」及び「理科」について選択解答させる学部・学科等において、指定数以上の教科・科目を解答している者の成績は、第1解答科目を採用します。
- (2) 「地歴」及び「公民」において、2科目選択する場合、「公・倫」と「公・政経」の組合せを選択することはできません。
- (3) 「理科」について選択解答させる学部・学科等において、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答しなければなりません。
- (4) 「外国語」において「英語」を選択する受験者は、リーディングとリスニングの双方を解答しなければなりません。（リスニングの免除を許可された者を除く。）
- (5) 「旧簿記・会計」及び「旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校（後期課程）等においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の学科修了（見込み）者に限ります。
- (6) 教育学部及び情報融合学環（文系型）において、「地歴」と「公民」及び「理科」の教科について、4科目を受験している者は、各々の教科の第1解答科目を採用し、第2解答科目のうち高得点の科目を採用します。（教育学部学校教育教員養成課程初等・中等教育コース『理科専攻』志望者の選考では、理科2科目と「地歴」と「公民」の第1解答科目を採用します。）
また、「理科」においては、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」において選択した2つと、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」の4科目から選択した1科目は、同一名称のつく科目（例：物理基礎と物理）にすることはできません。この組み合わせで受験した場合は、第2解答科目を「0点」として取り扱います。
- (7) 教育学部、理学部、医学部医学科、医学部保健学科、薬学部、工学部及び情報融合学環において、「地歴」と「公民」について、第1解答科目が当該学部の指定した利用教科・科目でなく、第2解答科目が当該学部の指定した利用教科・科目である場合は、当該利用教科・科目を「0点」として取り扱います。

【個別学力検査等】欄

- (1) 国語の出題範囲は次のとおりとします。
 - ・文学部、教育学部、法学部：「現代の国語」、「言語文化」、「論理国語」、「文学国語」、「古典探究」とします。
 - ・医学部（保健学科看護学専攻）：「現代の国語」、「言語文化」、「論理国語」、「文学国語」（古文・漢文を除く）とします。
- (2) 数学の出題範囲は次のとおりとします。
 - ・教育学部、医学部（保健学科看護学専攻）、情報融合学環（文系型）：数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数Cとし、数Ⅰ・数Ⅱ・数Aは全範囲、数Bは「数列」、数Cは「ベクトル」とします。
 - ・理学部、医学部（保健学科看護学専攻を除く。）、薬学部、工学部、情報融合学環（理系型）：数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数Cとし、数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Aは全範囲、数Bは「数列」、数Cは「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」とします。
- (3) 理科の出題範囲は次のとおりとします。

物理は、「物理基礎」と「物理」を併せた範囲とします。

化学は、「化学基礎」と「化学」を併せた範囲とします。

生物は、「生物基礎」と「生物」を併せた範囲とします。

地学は、「地学基礎」と「地学」を併せた範囲とします。

- (4) 外国語（英語）は、英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲを出題範囲とします。また、リスニングテストは行いません。
- (5) 医学部医学科及び薬学部の入学生志願者が、前期日程において募集人員の約4倍を超える場合は、2段階選抜を実施することがあります。
- (6) 教育学部（学校教育教員養成課程養護教育コースを除く。）の前期日程は、初等・中等教育コース（7専攻）及び特別支援教育コースの中から3つまで志望することができます（21ページ参照）。
また、第2志望、第3志望まで受験を希望する者は、第1志望の出題科目等に加えて第2志望及び第3志望の出題科目等も受験しなければなりません。教育学部の前期日程において、選択教科の部分について指定数以上の教科の解答を可とします。指定数以上の教科を解答している場合は、高得点の教科を採用します。
- (7) 工学部の前期日程は、学科等について第2志望まで認めます。
ただし、第2志望まで受験を希望する者で、第1志望又は第2志望に材料・応用化学科を志望する場合には、理科の科目として、「物基・物」と「化基・化」を選択してください。

○一般選抜（前・後期日程）の個別学力検査問題について

- (1) 本学のアドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学「提供大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。
- (2) 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入試終了後、受験生に分かるような形で公表します。
- (3) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しています。

<https://www.nyushikakomon.jp>

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- (1) 配点に＊印を付してある教科は選択教科を示します。
- (2) 大学入学共通テストで課す「外国語『英語』」については、リーディング（100点満点）を200点満点に、リスニング（100点満点）を50点満点に換算し、その合計点を200点満点に圧縮したうえで、学部学科等における配点のとおり換算します。
なお、工学部においては、リーディング（100点満点）及びリスニング（100点満点）の成績をそのまま200点満点としたうえで、配点のとおり換算します。
また、受験上の配慮事項によりリスニングテストを免除された者及び英語以外の「外国語」受験者については、リーディングを200点満点としたうえで、学部学科等における配点のとおり換算します。
- (3) 「数学」及び「理科」について2科目を課す学部・学科等における1科目の配点は、それぞれの合計点の2分の1です。

10. 試験日時等

前期日程

月 日	学部（学科・課程・専攻）等		教科・科目（試験時間）		
			I	II	III
令和7年 2月25日（火）	文学部		小論文 (9:30～11:00)	国語 (12:30～14:30)	外国語 (15:40～17:40)
	教育学部		数学 (9:00～11:00)	国語 (12:30～14:30)	英語 (15:40～17:40)
	法学部			国語 (12:30～14:30)	英語 (15:40～17:40)
	理学部		数学 (9:00～11:00)	理科 (12:30～14:30)	英語 (15:40～17:40)
	医学部	医学科	数学 (9:00～11:00)	理科 (12:30～14:30)	英語 (15:40～17:40)
		保健学科	看護学専攻	国語 (13:30～14:30)	英語 (15:40～17:40)
			放射線技術科学専攻	理科 (13:30～14:30)	英語 (15:40～17:40)
			検査技術科学専攻	理科 (12:30～14:30)	英語 (15:40～17:40)
	薬学部		数学 (9:00～11:00)	理科 (12:30～14:30)	英語 (15:40～17:40)
	工学部		数学 (9:00～11:00)	理科 (12:30～14:30)	英語 (15:40～17:40)
	情報融合学環		数学 (9:00～11:00)		英語 (15:40～17:40)
令和7年 2月26日（水）	教育学部		面接 9:00～ (集合時間及び集合場所は本学ウェブサイトでお知らせします。)		
	医学部	医学科	面接 9:00～ (集合時間及び集合場所は本学ウェブサイトでお知らせします。)		
		保健学科 (検査技術科学専攻)	面接 8:30～ (集合時間及び集合場所は本学ウェブサイトでお知らせします。)		
	薬学部		面接 10:00～ (集合時間及び集合場所は本学ウェブサイトでお知らせします。)		

- (注) 1. 各試験時間の入室開始時刻は、それぞれ試験開始 25 分前（ただし、医学部医学科の第 1 科目のみ 35 分前）です。
2. 「理科」の科目について、出願登録の際に選択した科目以外の問題を解答しても無効とします。
3. 工学部「理科」について、第 2 志望まで受験を希望する者で、第 1 志望又は第 2 志望に材料・応用化学科を志望する場合には、「物基・物」と「化基・化」を選択してください。